

---

# TOMAS-PS/PS7 学費 バージョンアップ操作手順書

Version 1.0.1

令和5年1月30日



---

## 目次

1. はじめに .....	3
2. バージョンアップ初期準備 .....	4
3. クライアントのバージョンアップ処理手順 .....	7
4. サーバーのバージョンアップ処理手順 .....	8
5. バージョンの確認 .....	9

---

## 1. はじめに

### 1.1 バージョンアップの種類

バージョンアップは以下の2つの処理を行う必要があります。

- ① クライアント・・・クライアント側のプログラムの入替えを行います。
- ② サーバー　　・・・サーバー側のプログラムの入替えを行います。

クライアント、サーバーどちらを先にバージョンアップしても問題ありません。

ダウンロードには、TOMAS ユーザサイトへのログイン ID・パスワードが必要となります。  
事前にご用意ください。

※TOMAS をご利用の PC がインターネットに接続できない場合は、接続可能な PC にて  
USB メモリ等にダウンロード後、TOMAS ご利用の PC にコピーしてください。

### 1.2 PS7 学費システムが複数の端末で稼働している場合

クライアントとサーバーのバージョンアップは任意の端末により1回のみ行ってください。  
(全ての端末で行う必要はありません。)

### 1.3 バージョンアップを始める前に

サーバーのバージョンアップを始める前に、念のためバックアップ処理を「全て」で行ってください。

バージョンアップは PS7 学費システムが導入されている端末で行ってください。

(バージョンアップ処理中は、他の端末での PS7 学費システムを使用しないでください。)

ご注意) バージョンアップ操作手順書の画面のバージョン (現在のバージョン、アップデートのバージョン) は、実際のバージョンと異なります。

最新のバージョンは、ダウンロードしたバージョンアップファイルの[最新の日付]となります。

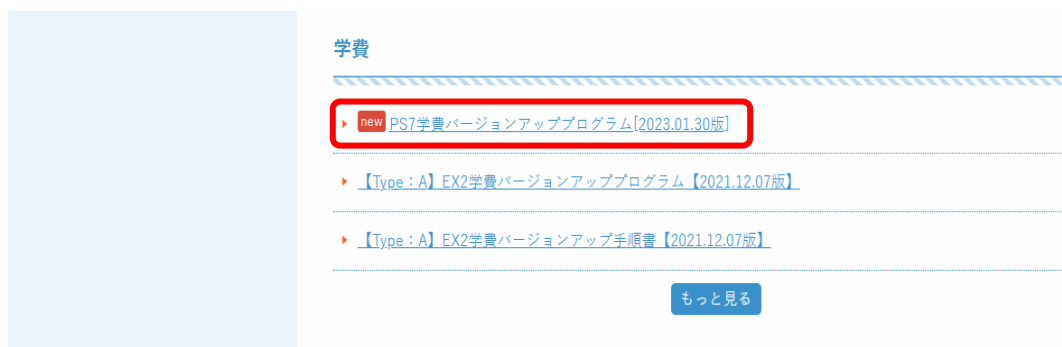
## 2. バージョンアップ初期準備

### 2.1 バージョンアップファイルのダウンロード

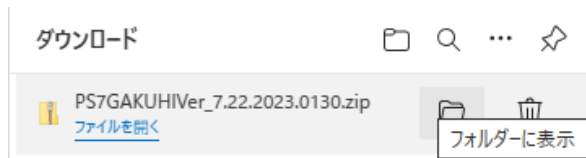
当社 HP→[ソリューション]→[学校向け]→[TOMAS-PS]→[TOMAS-PS ユーザサイトはこちらから] (または <https://www5.city.co.jp/>) よりログインして、[マニュアル・資料ダウンロード]→[アプリケーション]を選択してください。



[PS7 学費バージョンアッププログラム[最新の日付]]を選択してください



ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、[フォルダーに表示]を選択してください。



上記例は Microsoft Edge です。ご利用のブラウザによってダウンロード時の動きは異なります。ご了承ください。

## 2.2 バージョンアップファイルの展開

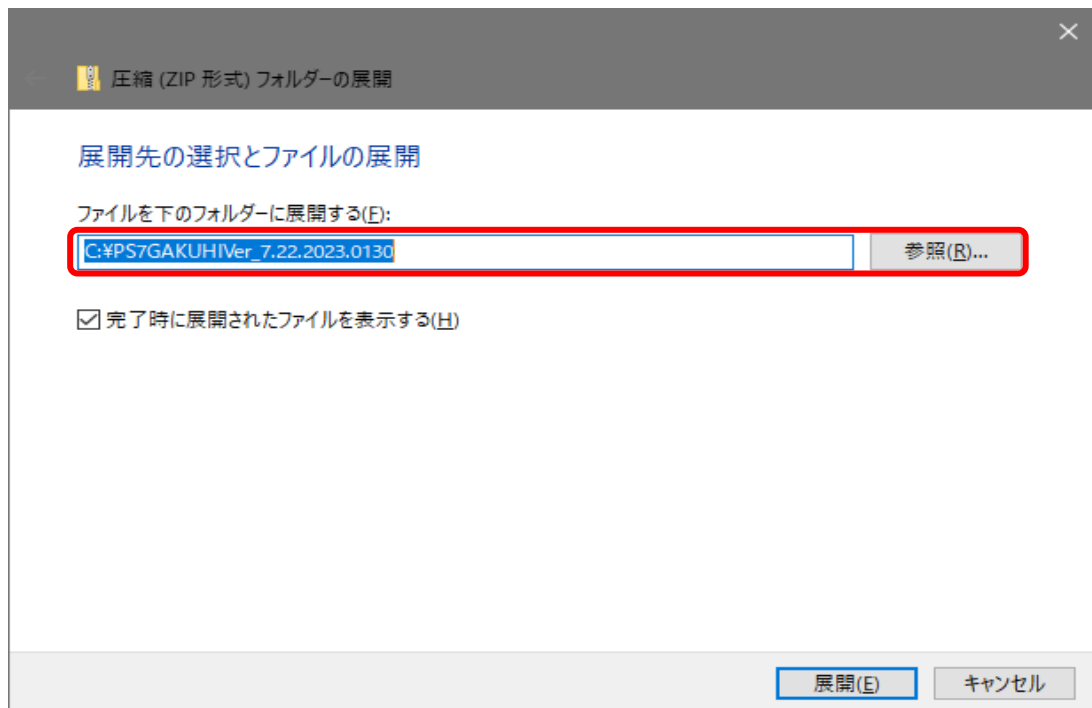
ダウンロードしたバージョンアップファイルを右クリックしてメニューを開き、

「すべて展開」を選択してください。

(解凍ソフト等をインストールされている場合は、メニューに「すべて展開」が表示されない場合がありますので、インストールされているソフトの手順に従って解凍してください。)



以下の画面が表示されますので、展開するフォルダー指定して、「展開」を選択してください。



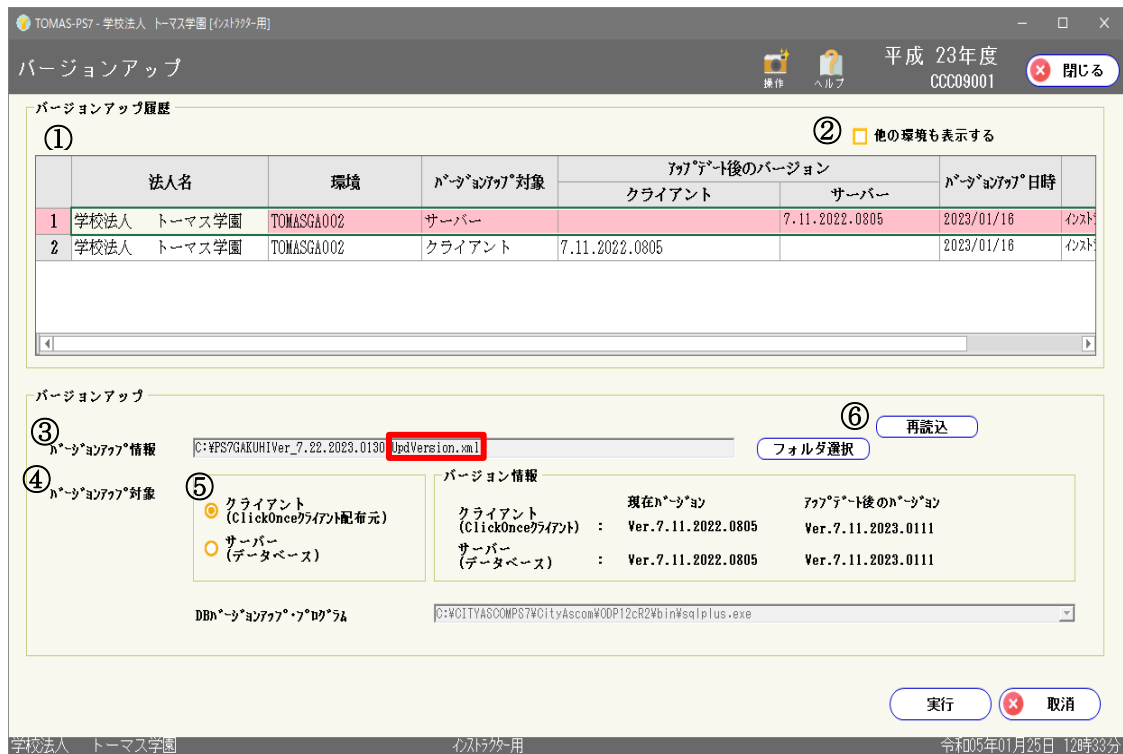
※ファイル名、フォルダー名に日本語を含まないようにご注意ください。

正常に動作しなくなる恐れがあります。

## 2.3 TOMAS の起動

TOMAS を起動し、ユーザーは「システム管理者」でログインしてください。

グローバルナビの[保守]→[バージョンアップ]を選択してください。以下の画面が起動します。



項目名 ※必須項目	説明
① バージョンアップ履歴	一覧表には過去にバージョンアップを行った履歴が表示されません。
② 他の環境も表示する	データベースに複数の学費環境が存在する場合、チェックを入れることで別の環境のバージョンアップ情報がリストに表示されます。
③ バージョンアップ情報 ※	バージョンアップファイルを展開したフォルダーの指定を行います。指定されたファイルの情報が表示されます。
④ バージョンアップ対象	クライアント (ClickOnce クライアント配布元)、サーバー (データベース)のどちらのバージョンアップを行うかの指定を行います。
⑤ バージョン情報	現在のバージョンとアップデート後のバージョンが表示されません。
⑥ 再読み込み	ボタンを押すと、「UpdVersion.xml」ファイルの内容を再度読み込み、バージョン情報の内容が更新されます。

※[ファイル選択]ボタンを押して、バージョンアップファイル展開フォルダー内の「UpdVersion.xml」ファイルを選択してください。バージョンアップ情報に、選択した「UpdVersion.xml」が表示されていることを確認してください。一度選択した情報は次回画面を開いた時也表示されます。

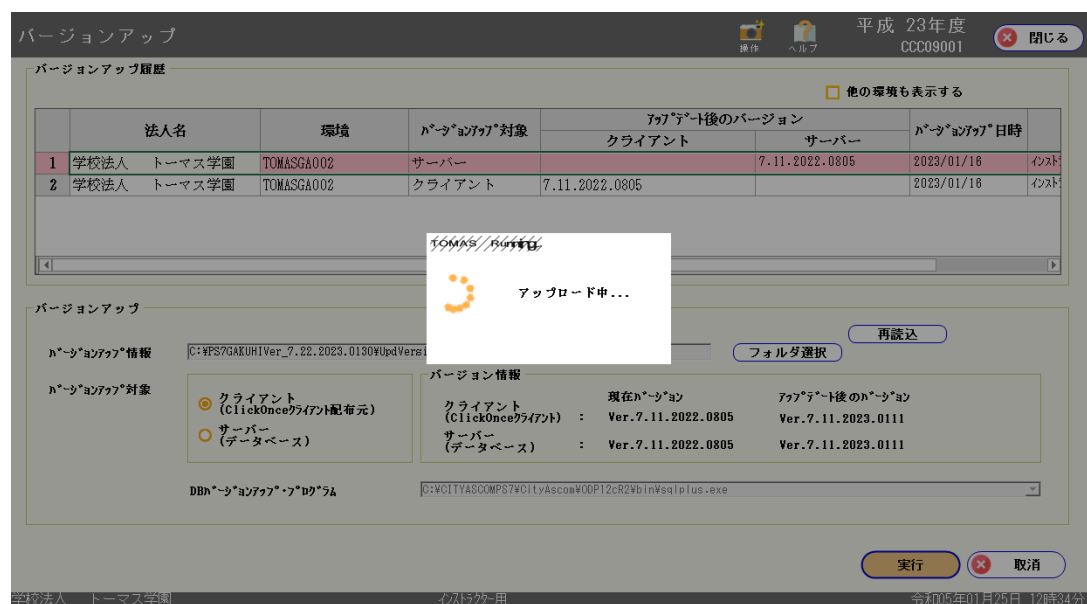
### 3. クライアントのバージョンアップ処理手順

バージョンアップ対象で「クライアント」を選択してください。

[実行]ボタンを押すと、クライアントのバージョンアップ処理が開始されます。



処理中は以下の画面が表示されます。



完了メッセージ「クライアント (ClickOnce クライアント配布元) が完了しました。」が表示されたら[OK]ボタンを押してください。引き続き、サーバーのバージョンアップを行う場合は、「4. サーバーのバージョンアップ処理手順」をご参照ください。

#### ■クライアントを複数の端末に導入している場合

他の端末で PS7 学費を使用する場合、上記作業を行う必要はありません。PS7 学費を起動した際、バージョン確認メッセージが表示されますので、[はい]を選択してください。端末が自動的にバージョンアップされます。

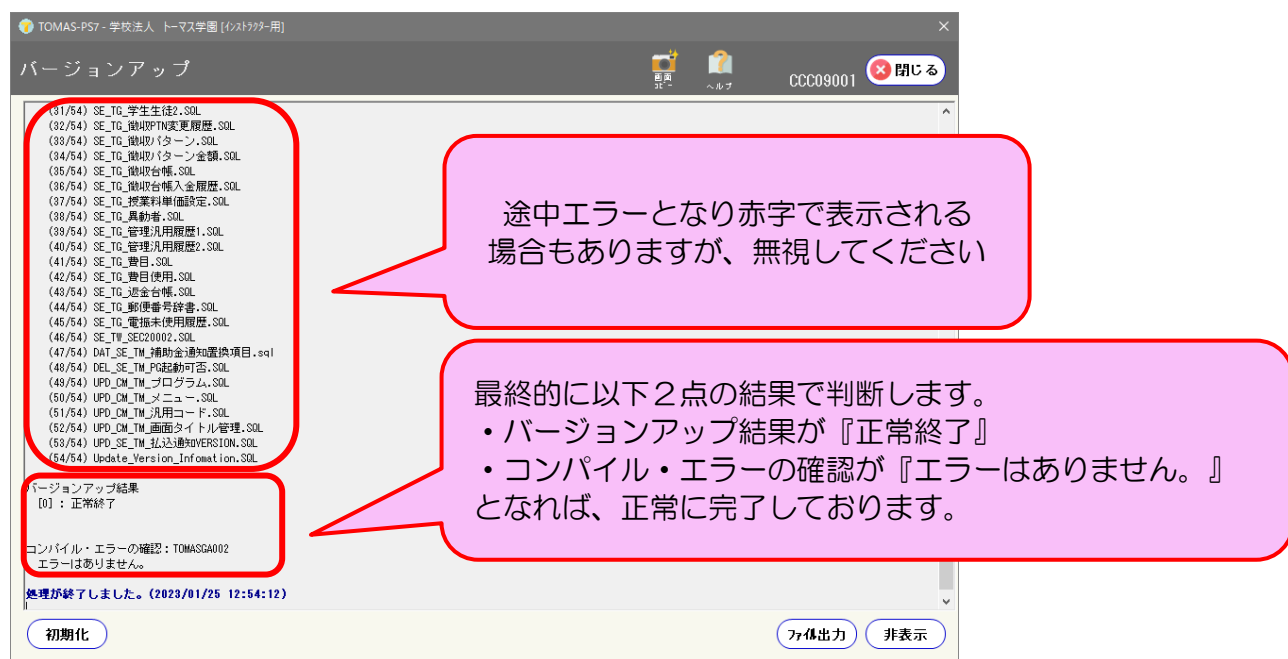
## 4. サーバーのバージョンアップ処理手順

バージョンアップ対象で「サーバー（データベース）」を選択してください。

[実行]ボタンを押すと、サーバーのバージョンアップ処理が開始されます。



処理中は以下の画面が表示され、進行状況を確認できます。



「処理が終了しました。」の文言が上記画面上に表示されたら完了です。[閉じる]または[非表示]ボタンを押して画面を閉じてください。

続いて再起動確認メッセージ「バージョンアップ処理が終了しました。TOMAS を再起動しますか? いいえを選ぶと自動的に終了します。」が表示されますので、[はい]ボタンを押してください。自動的に TOMAS が再起動し、ログイン画面が表示されます。引き続き、クライアントバージョンアップを行う場合は、ログイン後に「バージョンアップ」画面を開いてください。

([いいえ]を押すと、再起動は行わず、そのまま終了します。)



## 5. バージョンの確認

グローバルナビの[ヘルプ]→[バージョン情報]を開き、クライアント側バージョンとサーバー側バージョンが最新のバージョンであることを確認してください。

TOMAS-PS7のバージョン情報

**TOMAS-PS7**  
Version 7.11.2023.0111

TOMAS  
クライアント側バージョン : 7.11.2023.0111  
サーバー側バージョン : 7.11.2023.0111

最新の日付

関連アプリケーション情報  
Unknown Windows 6.2.9200  
mscorlib.dll Version=4.0.0.0  
Assembly Version 1.0.0.0  
共通言語 ライブラリ Version 4.0.30319.42000  
サーバ側 学費システム Version7.11.2023.0111  
サーバ側 学費システム Version7.11.2022.0805  
サーバ側 学費システム Version9.9.21.1008  
データベース接続先 TOMASGA002 @ 192.168.2.1 ( TOMASUNI )  
Oracle Database 12c Standard Edition Release 12.2.0.1.0 - 64bit Production  
PL/SQL Release 12.2.0.1.0 - Production

株式会社 シティアスコム  
〒814-8554  
福岡市早良区百道浜2-2-22 AITビル  
TEL : (092) 852-5145 FAX : (092) 852-5198  
<http://www.city.co.jp/products/tomas>  
Copyright(C) Copyright (C) CityAscom 2022

印刷 OK

最新のバージョンは、ダウンロードしたバージョンアップファイルの[最新の日付]となります。

以上で処理は終了です。